

# 「あきや・まちづくり・せいしん」プロジェクト2020(京都市正親住民福祉協議会)

課題	密集市街地、高齢化進展等により、空き家の発生に歯止めが掛からず、空き家の解消に膨大な時間を要する
目的	防災と福祉の視点から、住民福祉協議会(元学区)が中心となった空き家対策を推進
取組内容	①『高齢者×あんしんみらいプロジェクト』『学生×高齢者げんきプロジェクト』(発生抑制) ②学区住民とNPO法人を繋ぐ人材育成 ③各種専門家等とのネットワークの構築 ④空き家所有者等のコーディネート ⑤地域住民への寄り添い・コーディネート ⑥空き家利活用希望者等のコーディネート ⑦空き家対策ホームページの制作
成果	①地域住民(高齢者)の空き家対策・発生予防に対する意識醸成 ②人材育成講座(4回開催) ③専門家との連携 ④空き家・相続・登記相談会の開催(5回開催済) ⑤空き家所有者等アンケート実施(18所有者) ⑥ホームページの運用による利活用希望者とのネットワーク形成 ⑦「NPO法人あきや・まちづくり・せいしん」リーフレット(英語版、中国語版)

**目指す学区の目標像** 子どもから高齢者まで、全ての住民が安全・安心にいつまでも住み続けられるにぎわいのあるまち

## 具体的な取組内容①②③⑤

拡充

- ・組織への信頼感に基づく住まいの相談への対応、空き家化の予防に向けた提案・コーディネート等

『高齢者×あんしんみらいプロジェクト』  
・不安、想いの聴き取り、エンディングノートの作成、自宅の整理の仕方の検討

『学生×高齢者げんきプロジェクト』  
・自宅の空き部屋を学生に貸し出し、一緒に暮らす元気な高齢者を増やす



学区住民  
(500名を超える後期高齢者等)

学生、子育て世帯  
(利活用希望者)

## 具体的な取組内容⑥

拡充

- ・学区のにぎわい・活気を支える学生や子育て世帯の住まいとしての空き家の活用コーディネート等

高齢者との同居希望者の把握・連携

正親住民福祉協議会  
NPO法人  
あきや・まちづくり・せいしん  
参加

「あきや・まちづくり・せいしんサポーター」  
専門家、建築・不動産関係事業者、大学、銀行、社会福祉協議会、幼稚園等

## 具体的な取組内容④

拡充

- ・空き家の活用、適正管理、除却等のコーディネート
- ・遠方にお住まいの所有者等への見守りサービスの提供等



空き家所有者等

## 具体的な取組内容⑦

拡充

- ・学区の空き家対策の担い手となる人材育成、人材・情報等を繋ぐホームページ制作

隣接学区も対象

隣接学区も対象

町内会等  
人材育成

連携  
京都市、上京区